



表中の赤字は警報基準値超え

定点医療機関あたりの報告数	年間を通して流行する感染症								今流行している感染症							
	新型コロナ				急性呼吸器感染症 (ARI)				感染性胃腸炎				手足口病			
	5/4~5/10	~5/17	~5/24	~5/31	5/4~5/10	~5/17	~5/24	~5/31	5/4~5/10	~5/17	~5/24	~5/31	5/4~5/10	~5/17	~5/24	~5/31
松戸保健所管内 (松戸、流山、我孫子)	0.20	0.30	0.26	0.65	62.80	77.25	81.72	83.16	4.36	6.55	9.40	6.64	0.09	1.00	1.40	1.64
定点医療機関数	20				20				11				11			
前週比	↓	↑	↓	↑	↓	↑	↑	↑	↓	↑	↑	↓	→	↑	↑	↑
コメント	松戸保健所管内の年代別割合は29歳以下が多いです。0歳から29歳…69.2% 30歳から59歳…23.1% 60歳移乗…7.7%				急性の鼻・のど・耳・気管支・肺などの感染症の総称です。0歳から39歳の患者の割合が全体の約8割を占めています。				松戸保健所管内の定点当たりの患者数は、県内に比べて高い状況が続いています。引き続き石けんとう洗いで30秒以上手を洗いましょう。				松戸保健所管内の定点当たりの患者数は、3歳以下のみとなっています。			
千葉県	0.43	0.51	0.54	0.71	38.86	53.35	52.87	55.63	2.15	3.50	3.91	3.94	0.10	0.39	0.57	1.23
前週比	↓	↑	↑	↑	↓	↑	↓	↑	↓	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
東京都	0.19	0.15	0.15	0.17	34.45	45.45	44.88	47.83	3.34	5.38	5.75	5.95	0.16	0.41	0.49	0.86
前週比	↓	↓	→	↑	↓	↑	↓	↑	↓	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑

手足口病が増加の傾向！

例年、夏に患者数が増加し、乳幼児を中心に、大人も感染することがあります。松戸保健所管内も増加の傾向であり、注意が必要です。

どんな病気？

ウイルスの感染によっておこる感染症で、感染してから、3～5日後に**口の中、手のひら、足底や足の甲などに2～3mmの水疱性の発疹**が現れます。発熱は38℃以下のことが多く、ほとんどは数日のうちに治る病気です。まれに髄膜炎や脳炎などの重い合併症を起こすことがあります。



感染経路は？

飛沫感染、接触感染、糞口感染(便の中に排泄されたウイルスが口に入って感染すること)によって感染します。保育施設や幼稚園などでは、子ども達同士の生活距離が近いいため、濃厚な接触が生じやすく、感染が広まりやすいです。治った後でも、**数週間、便などからウイルスが排泄される**ことがあります。

予防のポイント

有効なワクチンや、予防できる薬はありません。接触感染を予防するために、おむつを交換した後や、トイレの後は流水と石けんですっかりと手を洗いましょう。またタオルの共用は避けましょう。



6月1日に食中毒注意報が発令！！

食中毒の原因として、6月～8月は細菌(O157、カンピロバクター、サルモネラ属菌など)が多く発生します。

家庭での食中毒予防の3原則

【食中毒予防の3原則】

- ①細菌を食べ物に**「付けない」**
・石けんで丁寧に**手を洗って**から調理をしましょう。
・清潔な容器に保存しましょう。
- ②食べ物に付着した細菌を**「増やさない」**
・買い物から帰ったら**すぐに冷蔵庫や冷凍庫に保管**します。
・料理は長時間室温に放置せず、**早めに食べ**ましょう。
- ③食べ物や調理器具に付着した細菌を**「やっつける」**
・肉や魚は、**中心部を75℃で1分間以上加熱**しましょう。

テイクアウト・デリバリーで気を付けたいこと

調理してから食べるまでの時間が長くなるため気温の高い時期は特に食中毒に注意が必要です。
・購入した食品は速やかに食べましょう。
・食中毒が多い時期では、よく加熱された料理を選ぶようにしましょう。



自然災害時等も食中毒に注意！

これから台風や大雨等が多くなります。自然災害等により、在宅避難や避難所で過ごす場合は、以下の内容にも注意して食中毒を予防しましょう。
・食事前等に手洗いの水が十分に確保できない時はウェットティッシュ等を活用しましょう。平時からの備えが重要です。
・避難所では出された食事は保管せず、できるだけ早く食べるようにしましょう。